

NTT-ME

廃棄物処理の過程を「ガラス張り」にする 廃棄物画像追跡サービス

GPSとデジカメで収集運搬・処理の画像を記録し、排出者に提供

不法投棄を防止し、産業廃棄物の適正処理を確保するため、排出事業者が処理を委託する際には、マニフェスト(産業廃棄物管理票)で管理することが法律で義務づけられている。しかし、廃棄物の不法投棄は後を絶たず、その多くは処理委託先の違法行為に起因している場合が多い。

「私どもでは、産廃リスクを極小とするよう、撤去通信設備などの産業廃棄物の処理管理業務に長年携わってきたノウハウとITを活用した“廃棄物画像追跡サービス”を開発・提供しています。廃棄物処理の全過程を“ガラス張り”にする本サービスは、NTT東日本様はじめグループ各社にお使いいただき、十分な効果をあげています。」(NTT-ME

ネットワークサービス事業本部 エンジニアリングビジネス事業部 環境・調達部門 井上 満広部門長)

NTT-MEが提供する「廃棄物画像追跡サービス」は、産業廃棄物の収集運搬の経路をGPSで、中間及び最終処理の状況をデジカメで記録し、これらのデータをインターネットで排出事業者提供するASPサービスである。これらデータの記録・確認により廃棄物処理の全過程が透明化されることから、不法投棄の抑制はもとより、排出事業者と収集運搬会社・処分会社相互の信頼感が高まる。特に、排出事業者にとっては、①収集運搬状況の確認による不法投棄の監視が行える、②1件ごとの運搬経路、処理内容の記録により、部外に対し証拠として対応できる、③処理内容のガラス張り化により、適正処理の確認が居ながらに行え、現場立会いが削減できる、といったメリットが得られる。一方、収集運搬業者・処分会社にとっても、①排出事業者、監督官庁に適正処理を証明する資料として使える、②ガラス張り化により、会



NTT-ME
ネットワークサービス
事業本部
エンジニアリング
ビジネス事業部
環境・調達部門長
井上 満広氏

社のイメージアップにつながる、③自社による適切な処理管理が行える、といったメリットがある。

NTT-MEでは本サービスのさらなる普及拡大を目指し、現在、新技術への対応、操作性の向上を含め、システムの更改に取り組んでいる。

廃棄物処理統合システムも提供

NTT-MEでは、「廃棄物画像追跡サービス」、入札機能を使用して適切な価格の処理会社を選定・契約する「廃棄物電子入札システム」、「廃棄物Web受発注システム」の3システムを統合し、データ流通の円滑化と使いやすさを高めた「廃棄物処理統合システム」を提供している。



廃棄物画像追跡サービスの画面例と使用ツール

●お問い合わせ先●

NTT-ME ネットワークサービス事業本部
エンジニアリングビジネス事業部
環境・調達部門
Tel : 03-5217-8892
E-mail : kankyo@ntt-me.co.jp
URL : <http://www.ntt-me.co.jp/junkan/kankyo1/>